

調査の概要

【目的】 都民の期待に応えるより質の高い相談の実現に向けた直近3年間の調査結果に基づく改善点の検討
 【期間】 令和7年9月1日から令和7年10月31日まで
 【対象者】 東京都教育相談センターに来所し、いじめ・不登校等に関する相談（教育相談）又は高校進級・進路等に関する相談（高校相談）を利用した391人のうち、調査の協力が得られた388人に配布

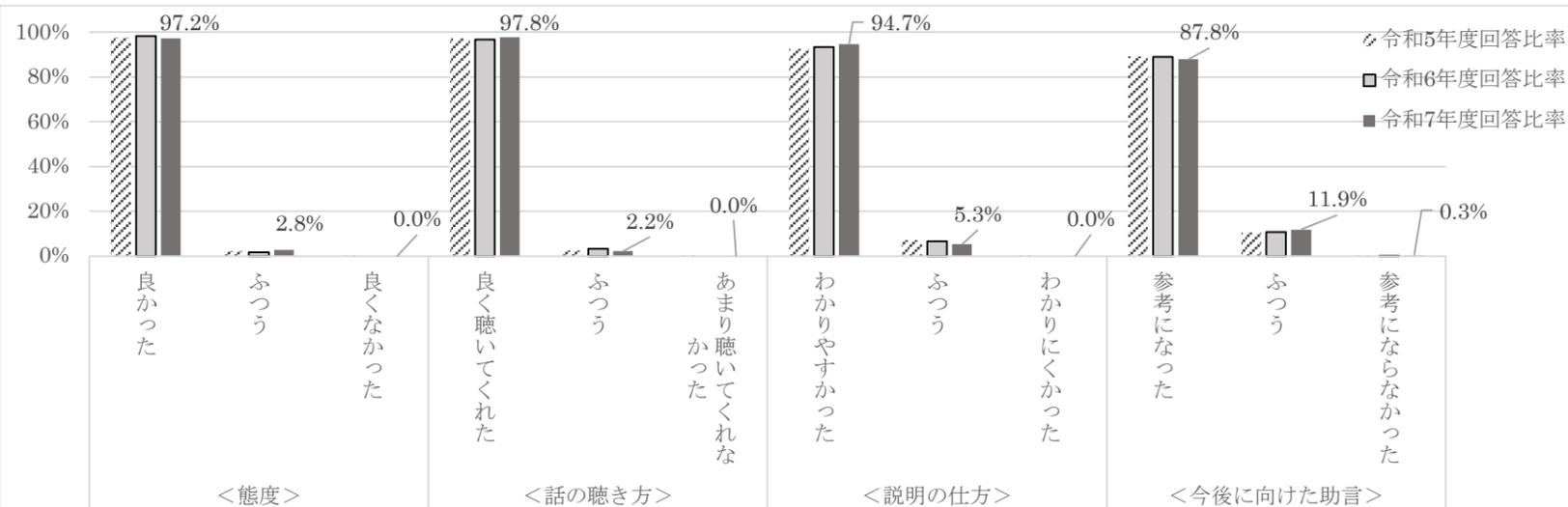
調査の結果

有効回答数 379（子供99 保護者258 家族・親族14 未回答3）※回収率：97.7%

1 相談員の対応

【結果】 態度、聴き方、説明、助言は約9割が「良かった」等の肯定的な回答であり、本調査開始からほぼ同様の回答傾向となっている。

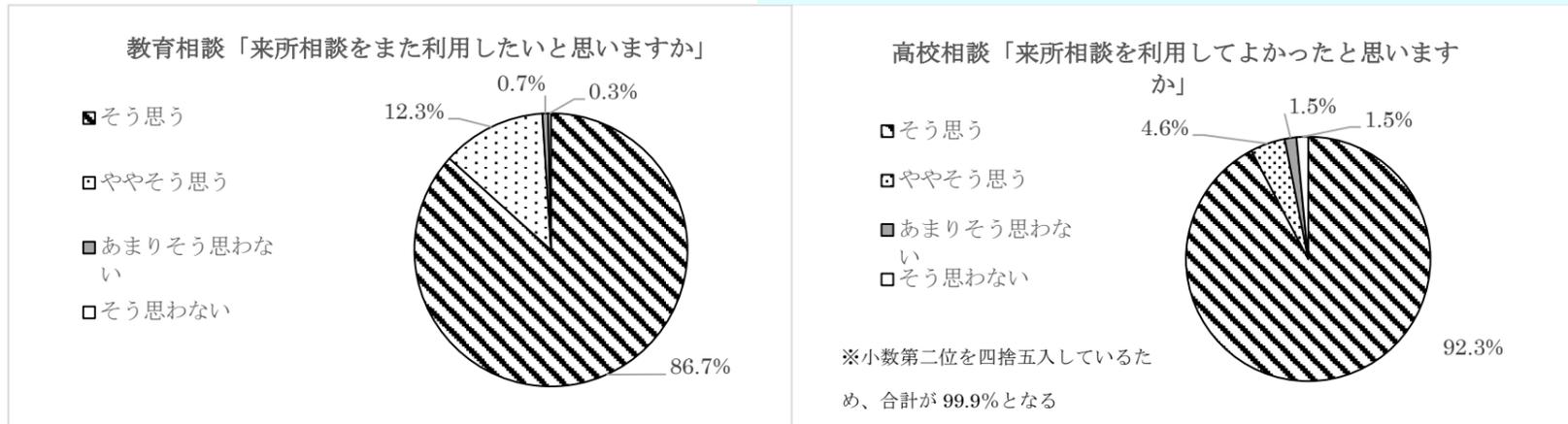
※数値は令和7年度分 ※未回答を除外して分析



2 また利用したいと思うか/利用してよかったか

※未回答を除外して分析

【結果】 「来所相談をまた利用したいと思いますか」（教育相談）という質問に、99.0%が「そう思う」「ややそう思う」と回答した。また、「来所相談を利用してよかったか」（高校相談）という質問に、96.9%が「そう思う」「ややそう思う」と回答している。



＜どのようなことからそうお感じになりましたか＞ ※「そう思う」「ややそう思う」と回答した人の理由（上位3項目）

【教育相談】	【高校相談】
気持ちが整理できた	知りたい情報が得られた
171	47
気持ちが変化した	具体的な話が聞けた
68	42
状況が変化した	親身になってくれた
38	33

＜自由記述＞
 ・話を聴いてもらうことで安心感が得られた。一般的な助言は頂けるが個別具体的な助言となると難しいのかなと思う。（教育）
 ・自分で資料を見ているだけでは情報収集は難しく、今日は学校選びのポイント、手続きの流れ、子どもへの説明の仕方など分かりやすく教えて頂き、有難く思います。（高校）

3 その他の主な意見

【結果】 当センターへの意見は、有効回答数中78件あった。当センターの相談に関する感想が約5割、改善を希望する要望が約5割あった。

＜感想＞ 42件

- ・子供だけでなく、親の話を聞いて頂ける場所があり大変感謝しております。
- ・不登校者に対して高校生相当年齢に限定せず、引続きご相談させて欲しい。
- ・話すことで自分の気持ちが整理できました。等

＜要望＞ 36件

- ・土曜の開所日を増やして欲しい、時間帯を広げて欲しい（12件）
- ・センターの場所（出張所を増やして欲しい等）について（5件）
- ・広報をもっとした方が良い（4件）

令和8年度は、以下のような取組を行います。

1 来所相談体制の充実

- 教育相談
 - ・土曜日の来所相談は毎月第1・3土曜日（8月は第1・4土曜日）に実施していますが、今後は日数を増やしていきます。
 - ・当センターでは、原則、相談対象を高校生相当年齢までとしていますが、それ以降も、より適切な相談機関への御案内をする等、個々の相談内容に応じて支援を行っています。
 - 高校進級・進路・入学相談
 - ・土曜日の来所相談を年24回実施します（令和7年度は年20回）。
- ※詳細は、当センターホームページでお知らせします。

2 相談員の対応力の向上

皆様の意見や要望を踏まえ、より具体的な助言を実現できるよう、相談員の専門的な知識や技能の向上を目指します。

3 広報の充実

当センターホームページのリニューアル、区市町村への広報等、より皆様に届きやすく分かりやすい情報発信を行っていきます。